

1 単元名 器械運動（跳び箱運動）

2 単元目標

- 切り返し系や回転系の基本的な技が滑らかにでき、発展技ができるようにする。 (技能)
- 跳び箱運動に積極的に取り組み、技ができる楽しさや喜びを味わい、安全に気を付けて練習や演技に取り組むことができるようにする。 (態度)
- 技の名称や行い方を理解し、自己の課題に応じて、適切な練習方法を工夫することができるようにする。 (知識、思考・判断)

3 単元について

(1) 教材観

跳び箱運動は、いろいろな跳び方で跳んだり、跳び箱の条件を変えて跳び越したりして楽しむ運動であり、これまでできなかった技ができるようになることによって楽しさや喜びを味わうことのできる「達成型の運動」である。一方、「できる」「できない」がはっきり分かる運動であるため、苦手意識や技に対する恐怖心を覚えてしまい、学習への取り組みに差が見られる。

(2) 生徒の実態（男子17人、女子17人、計34人）

本学級の生徒は、「保健体育科が好き」と解答する生徒が多く、保健体育科の授業に対して興味・関心は高いと言える。各領域の授業の取り組みにおいても、明るく、意欲的に取り組む生徒が多い。しかし、器械運動領域においては、「できる」「できない」等の技能差がはっきりとする運動であるためか、事前のアンケート調査では、9割の生徒が「嫌い・苦手・やりたくない」と答えた。その理由として、「怖い」「跳べない」「できない」ことが挙げられた。このような実態を踏まえ、仲間と今できる技で、楽しみながら集団で取り組むことで、主体的に自己の運動課題を見い出すことができるようにしたい。

(3) 指導観

指導にあたっては、生徒自身が自己に適した技や練習の方法、場などを選択し、技能を習得させたい。集団で跳び箱運動に取り組んだり、生徒一人一人の運動課題を解決するための練習方法を工夫したりすることで、生徒自らが仲間と関わり合い、主体的に運動に取り組み、運動の課題を解決する力を育むことができると捉える。また、1単位時間の前半に集団演技を仕組み、生徒一人一人に新たに挑戦する技（運動課題）を習得する必要性を明確にし、後半では、それらを解決するためのペア学習を設定する。同じ運動課題をもつ生徒がペアとなり、その運動課題を解決するために、練習方法や練習の場を工夫しながら学習を展開する。生徒一人一人が、明確な運動課題を設定し、課題解決を目指すことで、できた喜びや嬉しさを十分に味わえることができる単元構築を図り、授業を展開したい。

4 単元の評価規準（学習活動に即した評価規準）

	運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能	運動についての 知識・理解
学習活動に即した評価規準	① 跳び箱運動の学習に◎積極的に取り組もうとしている。 ② ◎自己や仲間の安全を確認しながら練習や演技に取り組もうとしている。 ③ 友達の演技を相互評価し合い、◎よい演技を讃えようとしている。	① 自己の課題に応じて◎動き方、ポイントを知り、確認しながら練習をしている。 ② 自己の課題に応じて、◎適切な練習方法や練習の場を選択している。 ③ 仲間と学習する場面で、◎仲間と自己の動きの違いを分析し、自身の練習や演技に生かしている。	① ◎今できる技を使って集団演技ができる。 ② 切り返し系や回転系の滑らかに安定した◎基本的な技ができる。 ③ ◎条件を変えた技や発展技に挑戦することができる。	① 技の◎名称や行い方について理解している。 ② ICT 機器や他者観察で技の◎ポイントや動きの流れを理解している。

◎下線は十分に満足できる姿

5 指導と評価の計画（8時間扱い）

○指導の機会 ↓□ 観察の評価の機会（期間）

段階	時間	学習のねらい・学習活動	評価計画				評価方法
			関意態	思考判断	技能	知識理解	
はじめ 50分×1	1	<p>ねらい 運動の特性や単元の目標, 学習の進め方を知る。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 跳び箱の準備, 整列, 挨拶, 健康観察をする。</li> <li>2 器械運動の特性や目標を理解し, 学習の約束を確認する。</li> <li>3 スキルチェックからグループ編成を行う。</li> <li>4 整理運動をし, 学習カードを記入する。</li> </ol>	①			①	観察 スキルカード
なかI 50分×3	2	<p>ねらい 今できる技で集団演技を行い, 新しい技に挑戦する。</p>	①		①		観察
	③	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 集合, 整列, 挨拶, 健康観察をする。</li> <li>2 跳び箱の準備をする。</li> <li>3 めあての確認, 準備運動, 補強運動, 基本技の練習を行う。</li> <li>4 グループで集団演技を行う。</li> </ol>		②	①		観察 学習カード
	4	<ol style="list-style-type: none"> <li>4 グループで集団演技を行う。</li> <li>5 ペア学習で新しい技(発展技)に挑戦する。</li> <li>6 整理運動をし, 学習カードを記入する。</li> </ol>		①	②		観察 学習カード
なかII 50分×3	5	<p>ねらい 集団演技をレベルアップさせ, 条件を変えた技に挑戦する。</p>	②		②		観察 学習カード
	6	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 集合, 整列, 挨拶, 健康観察をする。</li> <li>2 跳び箱の準備をする。</li> <li>3 めあての確認, 準備運動, 補強運動, 基本技の練習を行う。</li> </ol>	②			②	観察 学習カード
	7	<ol style="list-style-type: none"> <li>4 グループで集団演技を行う。</li> <li>5 ペア学習で新しい技に挑戦する。</li> <li>6 整理運動をし, 学習カードを記入する。</li> </ol>	③		③		観察
まとめ 50分×1	8	<p>ねらい グループ発表を行い, 友達の演技を観察し, 相互評価を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 集合, 整列, 挨拶, 健康観察をする。</li> <li>2 跳び箱の準備をする。</li> <li>3 めあての確認, 準備運動, 補強運動, 基本技の練習を行う。</li> <li>4 集団演技を見せ合い, 評価する。</li> <li>5 自己の課題の成果を発表し合い, 評価する。</li> <li>6 整理運動をし, 学習カードを記入する。</li> </ol>	③	③	③		観察 学習カード スキルカード

6 本時の学習

(1) 目標

- ・今できる技で集団演技を楽しむことができる。 (運動の技能)
- ・自己の課題に応じて、適切な練習方法や練習の場を選択することができる。 (運動への思考・判断)

(2) 準備・資料

跳び箱、マット、セーフティマット、ロイター版、補助具、タブレット端末、学習カード、デジタイマー、ホワイトボード

(3) 展開

	学習活動・内容	指導上の留意点	評価の観点, 方法
はじめ 10分	1 準備, 整列, あいさつ, 健康観察をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに協力して安全に準備ができるように全体の観察し, 助言する。</li> <li>・爪が伸びていないか, ピン止めを外しているか等を確認する。</li> </ul>	
	2 本時のねらい (学習課題) を確認する。 ○今できる技で集団演技を楽しもう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己の課題を明確にして授業に取り組めるように, 具体的な学習課題の提示をする。</li> </ul>	
	3 準備運動を行う。 ・ストレッチ運動 ・補助運動 ・基本技の練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・怪我をしないように準備運動をしっかりと行うように呼びかけをする。必要に応じて個人に声かけを行う。</li> </ul>	
なか 30分	4 集団演技を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のできる技で集団演技を楽しむことができるように助言する。</li> </ul>	<p>&lt;技能①&gt; ◎今できる技を使って集団演技ができる。 (観察)</p>
	5 自己の課題に挑戦する。 ○新しい技や発展技に挑戦しよう。 ・同じ技能レベルでペア学習 ・ペア同士→グループ学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の能力に合った技を選択していなかったり, 練習方法が適切でなかったりする場合は, 適宜アドバイスする。</li> <li>・タブレット端末を使って, 自己の動きの確認ができるようにする。</li> <li>・生徒同士が補助し合い, 技能ポイントをチェックしアドバイスし合える雰囲気を作る。</li> </ul>	<p>&lt;思考・判断②&gt; 自己の課題に応じて, ◎適切な練習方法や練習の場を選択している。 (観察・学習カード)</p>
	6 片づけをする。		
	7 整理運動を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単なストレッチを行い, 怪我の有無や健康状態を確認する。</li> </ul>	
おわり 10分	8 本時の学習を振り返り, 次時の学習内容について知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習を振り返らせ, 自己の達成度を確認させる。</li> <li>・次時の学習に見通しをもてるようにする。</li> </ul>	